

自然科学研究機構核融合科学研究所運営会議（臨時審議）議事要旨（案）

1 日 時 令和4年7月29日（金）10：00～12：35

2 場 所 TV会議

3 出席者（委員）池田、上田、大野、小澤、金子、岸本、藤澤、松岡、山田、米田、  
渡邊、居田、洲鎌、村上、柳、坂本、藤堂、榊原の各委員  
（陪席）安藤ユニット等評価委員会部会長、吉田所長、野田管理部長、浅野  
総務企画課長、廣井財務課長、熊澤研究支援課長、白髭施設・安全管理  
課長、林技術部長、新井総務企画課課長補佐、清水総務係長、小橋  
総務係員

4 欠席者（委員）森崎、長壁、永岡の各委員

5 配付資料

資料	1-1	ユニット計画書	メタ階層ダイナミクス（概要）
資料	1-2	ユニット計画書	構造形成・持続性（概要）
資料	1-3	ユニット計画書	位相空間ダイナミクス（概要）
資料	1-4	ユニット計画書	プラズマ量子プロセス（概要）
資料	1-5	ユニット計画書	プラズマ・複相間輸送（概要）
資料	1-6	ユニット計画書	可知化センシング（概要）
資料	1-7	ユニット計画書	プラズマ装置学（概要）
資料	1-8	ユニット計画書	複合大域シミュレーション（概要）
資料	1-9	ユニット計画書	超高流束協奏材料(エネルギー・粒子高流束下材料学)（概要）
資料	1-10	ユニット計画書	超伝導・低温工学（概要）
資料	1-11	ユニット計画書	核融合原型炉・基盤研究（概要）
資料	2-1	核融合科学研究所におけるユニット設置についての評価結果報告	
資料	2-2	ユニット名称の変更について	

参考資料	1-1	ユニット計画書	メタ階層ダイナミクス
参考資料	1-2	ユニット計画書	構造形成・持続性
参考資料	1-3	ユニット計画書	位相空間ダイナミクス
参考資料	1-4	ユニット計画書	プラズマ量子プロセス
参考資料	1-5	ユニット計画書	プラズマ・複相間輸送
参考資料	1-6	ユニット計画書	可知化センシング
参考資料	1-7	ユニット計画書	プラズマ装置学
参考資料	1-8	ユニット計画書	複合大域シミュレーション
参考資料	1-9	ユニット計画書	エネルギー・粒子高流束下材料学
参考資料	1-10	ユニット計画書	超伝導・低温工学
参考資料	1-11	ユニット計画書	核融合原型炉・基盤研究

当日説明資料

・ユニット体制の構築

6 開会

山田副議長から、本日の会議は議長が欠席のため、副議長が進行役を務めさせていただく旨発言があった後、開会が宣言された。

7 所長挨拶

吉田所長から、挨拶があった。

8 出席者の確認等

浅野総務企画課長から、本日の出席者数を確認したところ、構成員の過半数の出席が得られたので、本会は成立している旨報告があった。

9 オブザーバーの同席について

山田副議長から、安藤ユニット等評価委員会部会長について、オブザーバーとして列席させたい旨提案があり、これを了承した。

10 配付資料の確認

浅野総務企画課長から、あらかじめEメールにより送付している資料の確認があった。

議 事

11 協議事項（１）ユニットの設置について

吉田所長から、資料１－１から資料１－１１に基づき、１１件のユニットの計画書について、概要の説明があった。

山田ユニット等評価委員会委員長から、資料２－１及び資料２－２に基づき、１１件のユニットに係る評価結果について、報告があった。また、上田、岸本、安藤の各ユニット等評価委員会部会長から、各部会における評価結果について、説明があった。

次いで、吉田所長から、当日説明資料に基づき、ユニット等評価委員会による評価結果報告を踏まえて、発足の要件を満たしていると評価された９件のユニットを設置するとともに、提言が付された２件のユニットについては、所長のトップダウンとして設置・運営し、将来的にはユニットでの自治が可能となるように体制の整備等を行いたい旨説明があった。

山田副議長から、９件のユニットの設置を認め、提言の付された２件のユニットについても所長のトップダウンとして設置を認めることについて検討したい旨発言があり、審議の結果、これを承認した。

なお、ユニット設置にあたり、名称や組織構成等については、所長と機構が最終調整を行い、進捗状況について、適宜、研究所から運営会議に報告することとした。

12 次回の開催日について

山田副議長から、次回（第８１回）の運営会議について、９月２日（金）１３時４０分からＴＶ会議で開催する旨説明があった。

以 上